



第9回国際アビリンピック英文
ワープロ種目に出場した

森島 章文さん
（川成島）



3月23〜26日に、フランスで開催された「第9回国際アビリンピック」の英文ワープロ種目に、日本代表として森島章文さんが出場しました。

国際アビリンピックは、障害者の職業自立や、国際親善などを目的に、おむね4年に一度開催されています。英文ワープロ種目は、その場で提示された英文の文書と全く同じ文書を制限時間内にワードで作成し、その正確性を競います。文書には、図表や写真なども含まれていて、文字の種類や大きさ、図表の挿入位置なども指定されています。

「出場が決まってからは、過去に出題された問題を使って1日4時間程度、パソコンに向かって練習を繰り返してきました。」



パソコンに向かう森島さん

した。本番では、気負わず楽しんでやるうという気持ちで臨みました。入賞はできませんでしたが、自分の力を出し切ることができたので満足しています」と話します。

「国際アビリンピックは、同じ種目で再度出場することができないため、今後は別の種目での出場を目指したいです。そして、多くの人にアビリンピックのことを知ってもらいたいですね」と力強く話してくれました。



白い大輪の花を咲かせる富士市
オリジナル品種のバラ

かぐや富士



市民の花として、多くの人に親しまれているバラ。中でも、富士市オリジナル品種のバラ「かぐや富士」は、平成13年に誕生し、公募により命名されました。

四季咲きのバラで、つぼみの先端がほんのりと赤くなる姿が、富士市に伝説を残すかぐや姫の可憐さをあらわしています。また、花びらの先端がとがっていて、芯が中心に向かって立ち上がり、花びらがほころぶにしたがって白く大輪の花に生まれ変わる姿が、富士山の雄大さをあらわしています。白色は、富士山の白雪をイメージするとともに、バラを通じての交流の輪づくり、新しい暮らしづくり、魅力的なまちづくりなどを展開していく中で、そ



中央公園のバラ（昨年5月10日撮影）

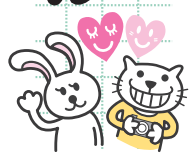
れぞれの好きな色に染め上げ、つくり上げてほしいとの願いが込められています。

「かぐや富士」をはじめ、色とりどりに咲くバラは、中央公園や広見公園で、5月初旬〜6月下旬ごろまで楽しめます。また、秋にも見ごろ（10月下旬〜11月下旬ごろ）を迎えます。

天気の良い日は、気品ある美しいバラを眺めながら、公園散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

HAPPY PHOTO'S

我が家の
アイドル



王 賢志ちゃん（伝法）
H27.5.22生
「たくさんの笑顔がありがとう♡家族の宝物♪」



村松 樹ちゃん（厚原）
H27.5.11生
「いつきの笑顔が大好きだよ♡」



わち 将真ちゃん（今泉）
H27.8.27生
「いっぱい泣いて笑って大きくなってね♪」

★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真（顔全体が写っている横写真）とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。
☎(55)2700 ☎(51)1456
✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp